

問18. あなたの普段の生活の中で、**こころを癒される**“もの”や“ことがら”について、以下の中から、
あてはまるもの**すべてに**○をつけてください。ない場合は「12. 特にない」に○をつけてください。

1. 植木など植物の世話	2. 飼っているペットとの交流	3. 家族との会話
4. 友人との交流	5. お稽古事や趣味	6. スポーツ
7. テレビをみる	8. 好きな音楽を聴く	9. 地域社会との交流
10. 歌や詩吟などを歌う	11. その他()	12. 特にない

問19. あなたの気持ちに最も当てはまるもの番号を○で囲んでください。

1.	どちらかという、あなたは何事も前向きに考える方ですか？	1. はい	2. いいえ
2.	どちらかという、自分の感情を抑えてしまうほうである。	1. はい	2. いいえ
3.	どちらかという、他人の評価が気になるほうですか。	1. はい	2. いいえ
4.	どちらかという、目標を達成するためには、努力を惜しまない方ですか	1. はい	2. いいえ
5.	どちらかという、あなたは気分がよく落ち込む方ですか	1. はい	2. いいえ
6.	どちらかという、困ったことがあると、誰かに相談しますか	1. はい	2. いいえ
7.	どちらかという、困ったことがあると、見方や考え方を変える方ですか	1. はい	2. いいえ

問20. 介護に対するあなたの気持ちに関する質問について、
最も当てはまるものの番号を○で囲んでください

	思わない	たまに思う	時々思う	良く思う	いつも思う
1. 介護を受けている方の行動に対し、困ってしまう	1	2	3	4	5
2. 介護を受けている方のそばにいと、腹が立つ	1	2	3	4	5
3. 介護があるので、家族や友人とつきあいがづらい。	1	2	3	4	5
4. 介護を受けている方のそばにいと、気が休まらない	1	2	3	4	5
5. 介護があるので、自分の社会参加の機会が減った	1	2	3	4	5
6. 介護を受けている方が家にいるので、友達を呼びたくても呼べない	1	2	3	4	5
7. 介護を誰かに任せてしまいたい	1	2	3	4	5
8. 介護を受けている方に対し、どうしていいかわからない	1	2	3	4	5

問21. あなたが患者様の介護の中で日頃、特に負担に感じることを、**3つ**お選びください。

- | | | | |
|-------------------|--------------------|-------------------|------------|
| 1. 介護を交代する人がいない | 2. 相談する人がいない | 3. 夜間の介護 | 4. 経済的負担 |
| 5. 今後への不安 | 6. 介護内容の複雑さ | 7. 自分の時間がもてない | 8. 緊急時への対応 |
| 9. 患者様とのコミュニケーション | 10. 患者様の状況の変化への対応 | 11. 家事や家族の世話ができない | |
| 12. 地域の催し物に参加できない | 13. 自分が病気の時、受診できない | 14. その他 () | |

問22. 何かを選んだり決めたりするとき、最終的には誰の意見によって決定されますか

1. あなた自身	2. あなたの配偶者	3. 配偶者以外(義父母、実父母など)	4. 全員の合意
----------	------------	---------------------	----------

問23. あなたの家族についておたずねします。当てはまる番号に○を付けてください。

	かなり	まあまあ	すこし	ほとんどない
あなたの気持ちの理解の程度	1	2	3	4
あなたへの感謝の程度	1	2	3	4
あなたが介護で困ったときの手助けの程度	1	2	3	4
あなたが不安や心配事があるとき、打ち明けられる程度	1	2	3	4
あなたは家族といるときのリラックスできる程度	1	2	3	4
家族の中で、あなたの意見が支持される程度	1	2	3	4
家族の方の介護に対する関心の程度	1	2	3	4

問24. 行政や医療機関の対応について、おたずねします。該当する欄に○をおつけ下さい。

	十分満足	少し満足	あまり満足でない
身近な医療関係者(医師、看護師など)の精神面へのサポート			
訪問看護や訪問診療のサービス			
病状や介護方法について提供される情報の信頼性			
医療スタッフによる介護方法などに関する助言			
福祉関係機関(市町村の福祉課など)の対応			
あなたの地域における医療機関と福祉関係機関との連携			
介護者に対する(介護者への財政的支援を含めて)行政の対応			

問25. あなたは、これからの介護についてどのようにお考えですか？ 1つ選んで○を付けてください。

1. これからも続けたい(大変だが続ける予定)	2. 続けたいが現実的に困難(続けるしかない)
3. 継続は無理(施設あるいは病院に入所(院)させたい)	

問26. 介護をはじめた頃と現在の状態で、それぞれ当てはまるものに○を付けてください。

	介護をはじめた頃	現在
家事・就労はおおむね可能		
家事・就労は困難だが、日常生活はおおむね可能		
自力で食事、排泄、移動のいずれか一つ以上ができず、日常生活に介助を有する		
呼吸困難・痰の喀出困難あるいは嚥下障害がある		
気管切開、経口での栄養摂取困難、人工呼吸器使用のいずれか		

問27. 介護をはじめた頃と比べて、あなた自身および周囲の状況はどのように変わりましたか。

それぞれの質問について、最も当てはまるものの番号を○で囲んでください

あなた自身について				
1	あなたの健康状態。	1. 良くなった	2. 変わらない	3. 悪くなった
2	健康状態における将来への不安	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
3	介護に対するストレス	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
4	介護に対する自信	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
5	介護への負担感	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
6	介護に対する意欲	1. 高くなった	2. 変わらない	3. 低くなった
7	あなた自身の介護している方への理解度	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
8	介護している方とのコミュニケーション	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
9	介護に必要な知識	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
あなたの家族および周囲との関係について				
10	介護に対する家族の協力（役割の分担も含む）	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
11	介護に対する家族の関心	1. 高くなった	2. 変わらない	3. 低くなった
12	家族の連帯感	1. 良くなった	2. 変わらない	3. 悪くなった
13	家族内でのコミュニケーション	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った

問28. 介護をはじめた頃に比べて、介護されている方の日常生活の状況はいかがですか。

それぞれの質問について、最も当てはまるものの番号を○で囲んでください。

日常生活の中で介助を必要とする時間	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
日常生活の中で介助を必要とする量	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
漠然としたからだの不調に関する訴え	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
精神的な不安定さ	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
食事の量	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
家族との会話の量は	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
テレビやラジオなど、外界の情報に対する関心	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った

このアンケートを記載された方についておたずねします。(資料整理のため必ずご記入下さい)

あなたの年齢と性別は	→	()歳	男	・	女
同居されているご家族はあなたを含めて何人ですか	→	()人			

以上で、アンケートは終了です。

長時間にわたり、ご協力をくださりまして、本当にありがとうございました。

結果へのコメントをお返しさせていただきます。ご希望の方は、ご住所と氏名のご記入をお願いいたします

ご住所 _____

ご氏名 _____ ちよ

VII. 研究成果の刊行に関する一覧表

研究成果の刊行に関する一覧表

	発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
1	天谷雅行, 谷川瑛子, 清水智子, 橋本隆, 池田志孝, 黒沢美智子, 新関寛徳, 青山裕美, 岩月啓氏, 北島康雄	天疱瘡診療ガイドライン	日本皮膚科学会誌	120(7)	1443-1460	2010
2	Ito-Habe N, Wada H, Matsumoto M, Fujimura Y, Murata M, Izuno T, Sugita M, Ikeda Y	A second national questionnaire Survey of TMA	Int J Hematol	92(1)	68-75	2010
3	Ito N, Wada H, Matsumoto M, Fujimura Y, Murata M, Izuno T, Sugita M, Ikeda Y	National questionnaire Survey of TMA	Int J Hematol	90(3)	328-335	2009
4	韓萌, 大西浩文, 森満, 野中道夫, 今井富裕, 他	パーキンソン病患者の抑うつ症状と嚥下障害との関係	総合リハビリテーション	38(7)	677-683	2010
5	韓萌, 大西浩文, 野中道夫, 山内理香, 他	パーキンソン病患者のQOLに対する抑うつの影響	北海道公衆衛生学雑誌	22(3)	102-106	2010
6	Doi Y, Yokoyama Y, Nakamura Y, Nagai M, Fujimoto K, Nakano I	How can we estimate the national burden of comorbidity and mortality for Parkinson's disease in Japanese population?	J Epidemiol		in press	

7	Doi Y, Yokoyama T, Tango T, Takahashi K, Fujimoto K, Nakano I	Temporal trends and geographic clusters of mortality from amyotrophic lateral sclerosis in Japan, 1995-2004	Journal of the Neurological Sciences	298	78-84	2010
8	Fukushima W, Miyake Y, Tanaka K, Sasaki S, Kiyohara C, Tsuboi Y, Yamada T, Oeda T, Miki T, Kawamura N, Sakae N, Fukuyama H, Hirota Y, Nagai M, Fukuoka Kinki Parkinson's Disease Study Group	Alcohol drinking and risk of Parkinson's disease: a case-control study in Japan	BMC Neurol	10	111(1-9)	2010
9	Fukushima W, Fujioka M, Kubo T, Tamakoshi A, Nagai M, Hirota Y	Nationwide epidemiologic survey of idiopathic osteonecrosis of the femoral head	Clin Orthop Relat Res	468(10)	2715-2724	2010
10	Sakaguchi M, Tanaka T, Fukushima W, Kubo T, Hirota Y, for the Idiopathic ONF Multicenter Case-Control Study Group	Impact of Oral Corticosteroid Use for Idiopathic Osteonecrosis of the Femoral Head : A Nationwide Multicenter Case-Control Study in Japan	J Orthop Sci	15	185-191	2010
11	福島若葉, 阪口元伸, 武知茉莉亜, 小林真之, 廣田良夫	特発性大腿骨頭壊死症の疫学	リウマチ科	44(4)	391-397	2010

12	紀平為子, 岡本和士, 吉田宗平, 近藤智善, 永井正規	和歌山県内ALS多発地における元素の特徴に関する疫学的検討	神経内科 2010		印刷中	
13	紀平為子, 吉田宗平, 村田顕也, 石口宏, 近藤智善, 河本純子, 岡本和士, 小久保康昌, 葛原茂樹	紀伊半島南部地域における筋萎縮性側索硬化症-和歌山県内多発地域における最近の発症率の推移と臨床像の変化	BRAIN and NERVE: 神経研究の進歩	62	72-80	2010
14	Miyake Y, Tanaka K, Fukushima W, Sasaki S, Kiyohara C, Tsuboi Y, Yamada T, Oeda T, Miki T, Kawamura N, Sakae N, Fukuyama H, Hirota Y, Nagai M, Fukuoka Kinki Parkinson's Disease Study Group	Lack of association of dairy food, calcium, and vitamin D intake with the risk of Parkinson's disease: a case-control study in Japan	Parkinsonism Relat Disord	17	112-116	2011
15	Miyake Y, Fukushima W, Tanaka K, Sasaki S, Kiyohara C, Tsuboi Y, Yamada T, Oeda T, Miki T, Kawamura N, Sakae N, Fukuyama H, Hirota Y, Nagai M, Fukuoka Kinki Parkinson's Disease Study Group	Dietary intake of antioxidant vitamins and risk of Parkinson's disease: a case-control study in Japan	Eur J Neurol	18	106-113	2011

16	Tanaka K, Miyake Y, Fukushima W, Sasaki S, Kiyohara C, Tsuboi Y, Yamada T, Oeda T, Miki T, Kawamura N, Sakae N, Fukuyama H, Hirota Y, Nagai M, Fukuoka Kinki Parkinson's Disease Study Group	Active and passive smoking and risk of Parkinson's disease	Acta Neurol Scand	122	377-382	2010
17	Miyake Y, Tsuboi Y, Koyanagi M, Fujimoto T, Shirasawa S, Kiyohara C, Tanaka K, Fukushima W, Sasaki S, Yamada T, Oeda T, Miki T, Kawamura N, Sakae N, Fukuyama H, Hirota Y, Nagai M, Fukuoka Kinki Parkinson's Disease Study Group	<i>LRRK2</i> Gly2385Arg polymorphism, cigarette smoking, and risk of sporadic Parkinson's disease: a case-control study in Japan	J Neurol Sci	297	15-18	2010
18	Murakami K, Miyake Y, Sasaki S, Tanaka K, Fukushima W, Kiyohara C, Tsuboi Y, Yamada T, Oeda T, Miki T, Kawamura N, Sakae N, Fukuyama H, Hirota Y, Nagai M, the Fukuoka Kinki Parkinson's Disease Study Group	Dietary intake of folate, vitamin B ₆ , vitamin B ₁₂ , and riboflavin and risk of Parkinson's disease: a case-control study in Japan	Br J Nutr	104	757-764	2010

19	Kiyohara C, Miyake Y, Koyanagi M, Fujimoto T, Shirasawa S, Tanaka K, Fukushima W, Sasaki S, Tsuboi Y, Yamada T, Oeda T, Miki T, Kawamura N, Sakae N, Fukuyama H, Hirota Y, Nagai M, Fukuoka Kinki Parkinson's Disease Study Group	<i>GST</i> polymorphisms, interaction with smoking and pesticide use, and risk for Parkinson's disease in a Japanese population	Parkinsonism Relat Disord	16	447-452	2010
20	Miyake Y, Tanaka K, Fukushima W, Sasaki S, Kiyohara C, Tsuboi Y, Yamada T, Oeda T, Miki T, Kawamura N, Sakae N, Fukuyama H, Hirota Y, Nagai M, Fukuoka Kinki Parkinson's Disease Study Group	Case-control study of risk of Parkinson's disease in relation to hypertension, hypercholesterolemia, and diabetes in Japan	J Neurol Sci	293	82-86	2010
21	Murakami K, Miyake Y, Sasaki S, Tanaka K, Fukushima W, Kiyohara C, Tsuboi Y, Yamada T, Oeda T, Miki T, Kawamura N, Sakae N, Fukuyama H, Hirota Y, Nagai M for the Fukuoka Kinki Parkinson's Disease Study Group	Dietary glycemic index is inversely associated with the risk of Parkinson's disease: a case-control study in Japan	Nutrition	26	515-521	2010

22	Sawada H, Oeda T, Kuno S, Nomoto M, Yamamoto K, Yamamoto M, Hisanaga K, Kawamura T, for the Amantadine Study Group	Amantadine for Dyskinesias in Parkinson's Disease:A Randomized Controlled Trial	PLoS ONE	5	1-7	2010
23	後藤雅史, 川村孝, 若井建志	IgA腎症の疫学：全国疫学調査と10年間の追跡研究の結果を踏まえて	医学の歩み	232	1101-1106	2010
24	Goto M, Wakai K, Kawamura T, Ando M, Endoh M, Tomino Y	A scoring system to predict renal outcome in IgA nephropathy: a nationwide 10-year prospective cohort study	Nephrol Dial Transplant	24	3068-3074	2009
25	Goto M, Kawamura T, Wakai K, Ando M, Endoh M, Tomino Y	Risk stratification for progression of IgA nephropathy using a decision tree induction algorithm	Nephrol Dial Transplant	24	1242-1247	2009

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業
特定疾患の疫学に関する研究
平成22年度総括・分担研究報告書

2011年3月発行

研究代表者 永井 正規

事務局 〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38
埼玉医科大学医学部公衆衛生学

電話:049-276-1171 ファクシミリ:049-295-9307

担当者 太田 晶子

